

	都道府県 番号	開設者	全病床数	全医師数	常勤医勤続年数				一日平均 入院患者数	一日平均 外来患者数	へき地医療を経験できる初 期臨床研修プログラムの有無	医学生のへき地医療実習等 への関与の有無	
207	15	③	0	1					0	14	○	×	
208	15	③	0	3	0.5				0	36	×	×	
209	15	③	0	1	14				0	29.7	×	×	
210	15	③	0	1	26				0	42	×	○	
211	15	③	0	1	10				0	17	×	×	
212	15	③	0	1	10				0	12	×	×	
213	15	③	0	1	10				0	20	○	×	
214	15	③	0	1	37				0	31	○	×	
215	15	③	13	1	10				8	56	×	×	
216	15	③	0	2	8.4				0	36.4	×	○	
217	15	③	0	2					0	18	×	×	
218	15	③	0	1					0	14.6	×	○	
219	15	③	0	1					0	7	×	×	
220	15	③	0	1					0	7.4	×	×	
221	15	③	0	1	6				0	80	×	×	
222	15	③	0	1	4				0	18.7	×	×	
223	15	③	0	1	9				0	52.7	×	×	
224	15	③	0	1	0				0	16	×	×	
225	15	③	0	1	7.5				0	22.6	×	×	
226	15	③	0	1					0	4.6	×	×	
227	15	③	0	1	0.5				0	24.4	×	×	
228	15	③	12	1	12.5				0	50	×	×	
229	15	③	19	1					0	52	×	×	
230	15	③	0	1					0	5	×	×	
231	15	③	0	1					0	5	×	×	
232	15	③	0	1					0	6	×	×	
233	15	③	0	1					0	25.1	×	×	
234	15	③	0	1					0	3.2	×	×	
235	15	⑤	0	1	3				0	21.8	×	×	
236	15	⑤	0	1					0	14.5	×	×	
237	15	③	0	1	22				0	46.3	×	×	
238	16	③	0	1	1				-	15	×	○	
239	16	③	0	1	1				-	15.8	×	○	
240	16	③	0	1	15				-	23	×	×	
241	17	③	-	1	17				-	18	×	×	
242	17	③	-	5	25	25	20	7	7	-	2	×	×
243	17	③	-	1	1					-	23.0	×	×
244	17	③	-	○診療所 から出張診療						0.0	2.9	×	×
245	17	③	-	1	17					-	3	×	×
246	17	③	-	1	17					-	2	×	×
247	17	③	0	1	1					-	7.6	×	×
248	17	③		1	1					-	5.3	○	○
249	17	③		1	1					-	5.2	○	○
250	17	③		1	1					-	15.7	○	○
251	17	③	-	1	1					-	3.3	○	○
252	17	③		1.04	18						48.9	○	○
253	17	③		0.05							7.4	×	×
254	17	③		1.03	0.08						17.3	○	×
255	17	③	0	1	1						28.1	×	×
256	18	③	0	0.1	-	-	-				7.3	×	×
257	18	③	0	2	1	14	-				24	×	×
258	18	③	0	0.1	-	-	-				1.44	×	×
259	18	③	0	0.2	-	-	-				11.3	×	×
260	18	③	0	0.1	-	-	-				7.9	×	×
261	18	③	0	1.1	17	-	-				27	×	×
262	18	③	0	0.3	-	-	-				3.6	×	×
263	18	③	0	0.1	-	-	-				1.3	×	×
264	18	③	0	0.1	-	-	-				3.4	×	×
265	18	③	0	0.1	-	-	-				6.4	×	×
266	18	③	0	1.1	6	-	-				11.8	×	×
267	18	③	0	0.1	-	-	-				5	×	○
268	18	③	0	1	18	-	-				50	○	○
269	19	③	-	1	6年4ヶ月						9	×	×
270	19	③	-	1	1年4ヶ月						11	×	×
271	19	③	-	0.09	9年9ヶ月						2	×	×
272	19	③	-	7	5ヶ月						73	×	○
273	19	③	-	2	5ヶ月						25	×	○
274	19	③	-	0.35							17	×	×
275	19	③	-	1	2年						18	×	×
276	19	③	-	1	8年						23	×	×
277	19	③	-	1	8年						5	×	×
278	19	③	3	1	2年						19	×	×
279	20	③	0	1.0							2.0	×	×
280	20	③	0	1.0	1.5						35.0	×	○
281	20	③	0	1.0	1.5						35.0	×	○
282	20	③	0	1.3	0.5						19.0	×	×
283	20	③	0	1.0							25.0	×	○
284	20	⑦	0	1.2	11						21.2	×	×
285	20	③	0	0.2							3.8	×	×
286	20	③	0	2.0	8	2					44.3	×	○
287	20	③	0	1.0							7.0	×	×
288	20	③	0	1.0	5						15.8	×	×
289	20	③	0	1.0							2.0	×	×
290	20	③	0	1.0	10						30.0	×	×
291	20	③	0	0.3	10						7.0	×	×

ITによるへき地医療の診療支援の活用状況	へき地医療に従事する医師からの都道府県等に対する要望
へき地医療拠点病院(〇〇総合病院)と連携したTV診療の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・県による医師の確保 ・へりの要請から村への到着までの時間の短縮
	<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬の優遇、施設に対する補助金の増額 ・へき地医療を担う医師の県による確保
	<ul style="list-style-type: none"> ・研修等による医師不在時の代替医師の派遣
	<ul style="list-style-type: none"> ・医師のへき地医療勤務の制度化やへき地医療機関で勤務した場合の優遇措置の導入の検討 ・国立、県立病院を含めた病院からの医師派遣制度の検討
	<ul style="list-style-type: none"> ・医師不在時の代診医の確保 ・医師の補充及び確保 ・医療設備及び機器の更新・整備の支援
	<ul style="list-style-type: none"> ・医療スタッフ特に医師の確保が最大の課題であり、医師が地方にも回ってくる仕組みづくりや財政的援助が必要。
	<ul style="list-style-type: none"> ・へき地診療所における医師の確保 ・へき地診療所における医師の確保
	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の増員 ・最低限の設備を開業医と同等にしてほしい。
平成18年9月1日より〇〇市総合病院と〇〇大学附属病院との間で遠隔画像診断業務委託を締結(〇〇診療所から遠隔画像を送ることは不可)	<ul style="list-style-type: none"> ・医師を始め医療従事者が絶対的に不足しているのでその充実 ・専門医の充実
平成13年7月より、静止画像等伝送装置を導入し、公立〇〇病院への画像伝送を行っている。また、平成22年5月に公立〇〇病院、〇〇診療所との電子カルテの共有化、患者IDの統一化を行い、更なる連携を図っている。	強制的にへき地医療に従事させるのではなく、楽しく積極的に赴けるような環境づくりが大切である。
平成13年7月より、静止画像等伝送装置を導入し、公立〇〇病院への画像伝送を行っている。また、平成22年5月に公立〇〇病院、〇〇診療所との電子カルテの共有化、患者IDの統一化を行い、更なる連携を図っている。	方が一、比較的長期にわたって欠勤せざるを得ない場合(体調不良や家庭の事情など)、どのようにバックアップしていただけるか明確でなく、不安があります。
平成15年7月より、静止画像等伝送装置を導入し、公立〇〇総合病院への画像伝送を行っている。	
x	医師(非常勤)の確保
x	ITによる診療支援(画像の転送・ITを利用した相談・TV会議)
x	x
x	x
x	x
CT画像読影	代診医の派遣
x	x
x	x
x	x
x	x
x	必要時の代診が確保できるようなシステム
x	x
x	研修医宿泊施設の建築に対する財政支援
x	医療設備の充実に対する支援をお願いしたい
x	医療設備の充実に対する支援をお願いしたい
x	常勤医師を県職員として採用し派遣してもらいたい
x	常勤医師を県職員として採用し派遣してもらいたい
診療報酬請求をオンラインで行っている	患者を病院へ搬送する際の負担を軽減する道路網の整備
x	
x	
x	研修・休暇時に対応できる医師派遣制度の確立

	都道府県 番号	開設者	全病床数	全医師数	常勤医勤続年数				一日平均 入院患者数	一日平均 外来患者数	へき地医療を経験できる初 期臨床研修プログラムの有無	医学生のへき地医療実習等 への関与の有無
292	20	㊸	0	1.0	8				-	50.0	×	×
293	20	㊸	0						-			
294	20	㊸	0						-			
295	20	㊸	0						-			
296	20	㊸	0						-			
297	20	㊸	0	1.0					-	10.0	×	×
298	20	㊸	0	1.0	1.5				-	18.0	×	○
299	20	㊸	0	1.0	1				-	26.7	×	×
300	20	㊸	0	1.0	17				-	1.8	×	×
301	20	㊸	0	1.0	17				-	0.4	×	×
302	20	㊸	0	1.0	17				-	37.8	×	×
303	20	㊸	0	1.0	5.5				-	30.0	×	×
304	20	㊸	0	1.0	5				-	31.0	×	×
305	20	㊸	0	1.0					-	26.0	×	×
306	20	㊸	0	1.0					-	7.0	×	×
307	20	㊸	0	1.0	4				-	24.6	×	×
308	20	㊸	0	1.0	12				-	53.0	×	×
309	20	㊸	0	1.0	1				-	11.0	×	×
310	20	㊸	0	1.0	8				-	20.0	×	×
311	20	㊸	0	1.0	20				-	30.0	×	×
312	20	㊸	0	1.0					-	26.6	×	×
313	20	㊸	0	1.0					-	26.8	×	×
314	20	㊸	0	1.0					-	2.9	×	×
315	20	㊸	0	1.0	14				-	39.8	×	○
316	20	㊸	0	1.0	15				-	16.8	×	×
317	20	㊸	0	1.0					-	2.3	×	×
318	20	㊸	0	0.1					-	1.2	×	×
319	20	㊸	0	1.2	0.5				-	42.0	×	×
320	20	㊸	0	1.0					-	0.6	×	×
321	20	㊸	0	1.0	1				-	4.3	×	×
322	21	㊸		3	14	12	14			33	×	×
323	21	㊸		1	16					30	×	×
324	21	㊸		1	47					3.2	×	×
325	21	㊸	6	1	12				0	19.9	×	○
326	21	㊸		1	1					29.4	×	○
327	21	㊸		1	0.5					19.2	×	×
328	21	㊸		2	2	12				7.9	×	×
329	21	㊸	7	1.1	12				0	43.7	○	○
330	21	㊸		2	28	24				65	×	×
331	21	㊸		2	13	6				30.7	×	×
332	21	㊸		1	13					2.9	×	×
333	21	㊸		1	4					29	○	×
334	21	㊸	8	3.2	17	3	0.5		2	49.2	○	○
335	21	㊸		0.13	2					6	×	×
336	21	㊸		0.1						15.3	×	×
337	21	㊸		1.05	26					28	×	×
338	21	㊸		1	10					7.2	×	×
339	21	㊸	4	2.04	14	4			0	76	○	○
340	21	㊸		1						26.3	×	×
341	21	㊸		2.15	8					59	○	○
342	21	㊸		1	26					36	×	×
343	21	㊸		1	15					27	×	×
344	21	㊸		1	19					28	×	×
345	21	㊸		5	1	29				39	×	○
346	21	㊸		1						14.1	×	×
347	21	㊸		1	17					25.8	×	×
348	21	㊸		1						17.3	×	×
349	21	㊸		1						13.8	×	×
350	21	㊸		1	5					37.4	○	×
351	21	㊸		1	5					9.8	×	×
352	21	㊸		1	5					6.5	×	×
353	21	㊸		1	1					30	×	×
354	21	㊸		1	1					25	○	×
355	21	㊸		1	1					10	×	×
356	21	㊸		1	4					15	×	×
357	21	㊸		1	12					30	○	○
358	21	㊸		1	12					13.4	×	×
359	21	㊸		1	3					16.3	×	○
360	21	㊸		1	3					12.5	×	×
361	21	㊸		1	10					25	×	×
362	21	㊸		1	12					27.4	×	○
363	21	㊸		1	12					25	○	○
364	21	㊸		1	13					25	○	○
365	21	㊸		0.08						14.8	×	×
366	21	㊸		0.08						6.2	×	×
367	21	㊸	19	4	17	5			15.6	55.7	○	○
368	21	㊸		1	5					40	×	×
369	21	㊸		1	2					13	×	×
370	21	㊸		1	5					37	○	○
371	21	㊸		1	5					32	○	○
372	22	㊸		1						8	×	×
373	22	㊸		2	35					90	×	×

ITによるへき地医療の診療支援の活用状況	へき地医療に従事する医師からの都道府県等に対する要望
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備整備への補助 ・運営費への補助 ・医師不在時の対応の検討、代診医の派遣 ・へき地診療所の医療支援体制の構築 ・医師定着のための環境整備、医師の家族への配慮 ・医師の確保 ・看護師の確保 ・薬剤処方あり方の検討
	現在は医師・看護師は足りているが、今後、退職・異動等があると困難。確保のための派遣システムがへき地医療拠点病院にできて欲しい。派遣のための医師・看護師をへき地医療拠点病院にプールしてほしい。
	ずっとその地域に勤務する医師を育てるために、その地区出身の医師・看護師等を養成してほしい。他の土地の出身者よりは定着率は高くなると思われる。
TV会議等による会議の参加	<p>地域で人材(ドクター、ナース、コメディカル)を育てることにもっと全体として関わるとよい。知恵、マンパワー、お金を集めること。〇〇県全体の医療教育・指導医・講習会を組織立てる。</p> <p>医療とは人間の生存に直接関わる分野であるので、費用対効果を短期的視野で求めず、ある程度の無状は必要。国が国民の健康を一生を通じて守る観点に立って、長期的に施策を考えてほしい。</p>
	公的病院ガイドラインのように、へき地診療に対する補助金等のくり出し基準を明確にできるとよい。へき地医療の定義や議論する内容など情報の共有化の基でへき地医療対策を考えてもらいたい。県の考えるへき地医療の定義やそのビジョンを一度、御教示いただきたい。もっと初期研修のうちにへき地へ研修できるようにPRしてほしい。
	“へき地医療”という分野が医学・医師間で確立したものとすれば、専門性・独自性が出てきて若い医師にとっても魅力あるものになると思う。行政がその点を支援指導してほしい。
静止画像診断の依頼	<p>勤務体制や生活体制の充実が重要であるが、つきつめれば本人の意欲、情熱が肝心である。成績重視の学生選びから素質や意識を重視した選択に変え、さらに学生教育のあり方も変えなければ根本的な解決にはならない。</p> <p>全国的にみても人口あたりの医師数がかなり少ない。地域枠の制度をうまく機能させてほしい。</p> <p>コメディカルの待遇改善を考えていく必要がある。</p> <p>へき地診療所での医療という独特なプロフェッショナリズムを理解して、一つの医療分野として確立してもらってもっと目指す医師が増えるのではないかな。</p> <p>各診療所の人的配置に工夫が必要。</p>
他診療所のカルテ閲覧	
他診療所のカルテ閲覧	
	地域ブロック毎に行政と医療機関と医師会が協議して、運営プランや対策を立てるべき。下呂市に限って言えば、県立〇〇温泉病院、市立〇〇病院、他の市立診療所、開業医があるが、特に県立と市立の病院の役割について集約化などの議論があってもいいと思う。
	へき地勤務のための看護師の養成、確保は長期的なプランとして望まれる。
	医師確保について援助を要請

	都道府県 番号	開設者	全病床数	全医師数	常勤医勤続年数				一日平均 入院患者数	一日平均 外来患者数	へき地医療を経験できる初 期臨床研修プログラムの有無	医学生のへき地医療実習等 への関与の有無
374	22	③	2	2	20				0	18.6	×	○
375	22	個人	—	1	4				—	20	×	×
376	22	個人	—	1	4				—	22	×	×
377	22	③		1						23	×	×
378	22	③		1						14.2	×	×
379	22	③	0	1	11				—	13	×	×
380	22	③	0	1	11				—	10	×	×
381	22	個人		1	8					50	×	×
382	22	個人		1	16					20	×	×
383	23	③	—	1	5				—	47.7	○	×
384	23	③	—	1	4				—	35.2	○	×
385	23	⑤	—	1.3					—	24.3	○	○
386	23	③	—	1	0				—	31	○	○
387	23	③	—	1	1				—	9.2	○	○
388	23	③	—	1	2				—	26.89	○	○
389	23	③	—	1	4ヶ月				—	24	×	×
390	23	③	—	1					—	16	×	×
391	23	③	8	1	2				0	49.5	○	×
392	24	③	0	1	3				0	34	○	○
393	24	③	0	1	12				0	31	×	×
394	24	③	0	0					0	30	×	×
395	24	③	0	0					0	24	×	×
396	24	③	0	0					0	11	×	×
397	24	③	0	1	10							
398	24	③	0	0					0	2.7	×	×
399	24	③	0	0								
400	24	③	0	1	4				0		×	×
401	24	③	0	1	12				0	41	×	×
402	24	③	0	1	1				0	42	×	×
403	24	③	0	1	1				0	12	○	○
404	24	③	0	1	3				0	29	×	○
405	24	③	0	1	2				0	42	×	×
406	24	③	0	1	10				0	30	×	×
407	24	③	0	1	12							
408	24	③	0	0					0	14	×	×
409	24	③	0	0					0		×	×
410	24	個人	0	1					0		×	×
411	24	③	0	0					0	12	×	○
412	24	③	0	1	6				0	59	×	×
413	24	③	0	0					0	11	×	×
414	24	③	0	0					0	5	×	×
415	24	③	0	1	17				0	24	×	×
416	24	③	0	0					0	9	×	×
417	24	③	0	1	10				0	22	×	×
418	24	③	0	0					0	20	×	×
419	25	③		1	20					3.3	×	×
420	25	③		2	5.5	5.5				10	×	×
421	25	③		1	10					15	○	○
422	25	③		1	5					8.2	○	○
423	25	③		1	5					4.5	○	○
424	25	③		1	4					14	×	×
425	25	③		1	4					6	×	×
426	25	③		1	19					45	×	×
427	25	③		1	0					42.5	○	○
428	25	③		1	2					56.1	○	○
429	25	③		1	2					29.5	×	×
430	25	③		1.05	4.1					21.3	○	○
431	26	③	0	1.0	17年					29.6	×	×
432	26	③	0	0.1						14.8	×	×
433	26	③	0	1.1	10月					39.0	×	×
434	26	③	0	0.1						26.5	×	×
435	26	③	0	0.1						26.5	×	×
436	26	③	0	0.5						17.4	○	○
437	26	③	0	0.1						11.7	○	○
438	26	③	0	1.5	26年					33.5	×	×
439	26	③	0	0.2						10.9	×	×
440	26	③	0	0.2						18.3	×	×
441	26	③	0	1.0	11年					10.2	×	×
442	26	③	0	1.9	3年				10.7	66.9	×	×
443	26	③	0	2.0						29.3	×	×
444	26	③	0	0.4						10.6	×	×
445	26	③	0	0.1						11.0	×	×
446	26	③	0	0.1						9.0	×	×
447	28	③	0	1	21	0	0		0	47.2	×	×
448	28	③	0	1	25	0	0		0	45	×	×
449	28	③	0	1	6	0	0		0	43	×	×
450	28	③	—	0.3	0	0	0		—	1.8	×	×
451	28	③	—	2	1.3	15	0		—	80	○	○
452	28	③	0	0.1	0	0	0		0	6.6	×	×
453	28	③	0	0.1	0	0	0		0	2.4	×	×
454	28	③	0	0.1	0	0	0		0	17.9	×	×
455	28	③	0	0.5	0	0	0		0	12	○	×
456	28	③	—	0.38	0	0	0		—	16.3	×	×

	都道府県 番号	開設者	全病床数	全医師数	常勤医勤続年数				一日平均 入院患者数	一日平均 外来患者数	へき地医療を体験できる初 期臨床研修プログラムの有無	医学生のへき地医療実習等 への関与の有無
457	28	③	0	1	2	0	0	0	46.5	×	×	
458	28	③	—	2	5	0.1	0	—	60.4	○	×	
459	28	③	—	2	5	0.1	0	—	1.8	○	×	
460	28	③	0	1	3	0	0	0	43.6	×	×	
461	28	③	0	0.1	0	0	0	0	9	×	×	
462	28	③	—	1	2	0	0	—	21.1	×	×	
463	28	③	—	1	0.7	0	0	—	17.1	×	×	
464	28	③	—	1	27	0	0	—	29.7	×	×	
465	28	③	—	1	1	0	0	—	24.6	×	×	
466	28	③	0	0	0	0	0	0	0	×	×	
467	28	③	0	0.1	0	0	0	0	17.8	×	×	
468	28	③	0	0.2	0	0	0	0	13.6	×	×	
469	28	③	0	0.1	0	0	0	0	9.3	×	×	
470	28	③	0	0.1	0	0	0	0	14	×	×	
471	28	③	0	1	5	0	0	0	20	×	×	
472	28	③	0	0.1	0	0	0	0	21.3	×	×	
473	28	③	0	1	8	0	0	0	13.4	×	×	
474	28	③	0	1	0	0	0	0	15.4	×	×	
475	28	③	0	1	8	0	0	0	16	×	×	
476	28	③	0	0	0	0	0	0	0	×	×	
477	28	③	0	1	2	0	0	0	46	×	×	
478	28	③	0	1	25	0	0	0	42	×	×	
479	28	③	0	1	7	0	0	0	61	×	×	
480	28	③	8	3	9	1	3	0	104.8	×	×	
481	28	③	0	1.1	12	0	0	0	35	×	×	
482	28	③	0	0.3	0	0	0	0	12	×	×	
483	28	③	0	0.2	0	0	0	0	5	×	×	
484	28	③	0	1	9	0	0	0	15	×	×	
485	28	③	0	1	10.5	0	0	0	10.3	×	×	
486	28	③	19	1	4	0	0	14	68	×	×	
487	28	③	19	1.2	4	0	0	14	107	×	×	
488	28	③	0	1	0	0	0	0	20	×	×	
489	28	③	19	3.1	19	5	5	136	86.4	○	○	
490	28	③	0	3	19	5	5	0	7.9	○	○	
491	28	③	0	1	9	0	0	0	13.9	○	○	
492	28	③	0	1	11	0	0	0	26.5	×	×	
493	28	③	0	1	11	0	0	0	14.9	×	×	
494	28	③	0	1	2	0	0	0	12.3	×	×	
495	29	③	5	1	2				12	×	○	
496	29	③	0	2	1				25	×	○	
497	29	③	0	3	1				22	×	○	
498	29	③	0	1	2				30	×	○	
499	29	③	0	1	7				25	×	○	
500	29	③	0	1					13	×	×	
501	29	③	0	2	2				30.8	×	×	
502	29	③	0	4	10				39	×	○	
503	29	③	0	1	1				49	×	○	
504	29	③	0	2	4				46	×	×	
505	29	③	0	1	3				13	×	○	
506	29	③	0	1	2				29	×	×	
507	29	③	0	1	2				48	×	×	
508	29	③	0	1	1				24	×	○	
509	29	③	4	2	1				31	×	×	
510	29	③	0	1	2				23	×	×	
511	30	③	0	0.375			0	0	3.1	×	×	
512	30	③	0	0.375			0	0	5.9	×	×	
513	30	③	0	0.375			0	0	5.1	×	×	
514	30	③	0	0.375			0	0	3.8	×	×	
515	30	③	0	1			7	0	14.2	×	○	
516	30	③	2	1			7	0	14.2	×	○	
517	30	③	0	0.18			0	0	7	×	×	
518	30	③	0	0.25			0	0	9	×	×	
519	30	③	0	1			11	0	19	×	×	
520	30	③	0	2.7			0	0	2	×	×	
521	30	③										
522	30	③	0	1			6	0	25	×	×	
523	30	③	0	1			1	0	25	×	○	
524	30	③	0	1			1	0	5	×	×	
525	30	③	0	1			1	0	5	×	×	
526	30	③	0	0.25			0	0	7.3	×	×	
527	30	③	0	0.25			0	0	8.5	×	×	
528	30	③	0	0.5			0	0	9.3	×	×	
529	30	③	0	0.25			0	0	16	×	×	
530	30	③	0	0.25			0	0		×	×	
531	30	③	0	1			10	0	43.9	○	○	

ITによるへき地医療の診療支援の活用状況	へき地医療に従事する医師からの都道府県等に対する要望
公立〇〇総合病院において、平成22年度よりへき地医療拠点病院に認可されましたので、現在情報ネットワークを構築中であります。	
公立〇〇総合病院において、平成23年度よりへき地医療拠点病院に認可されましたので、現在情報ネットワークを構築中であります。	
実施していない	へき地支援病院(当地では公立〇〇病院)に具体的にどのような事をお願い出来るのか、また、こちらとして何か協力出来るようなことがあるのか等、お教え頂ければと思います。
実施していない	へき地医療に関心の有る医学生、医師の見学や研修を歓迎します。交通費、滞在費、教育費等の金銭的援助もお願いします。
実施していない	①医師の休暇ならびに病欠時のback up体制の確立が必要。 ②定期的な行政との会合。本年から〇〇市健康福祉部とは定期的に業務連絡会をもつようにしている。 ③中核病院の確立。〇〇診療所では〇〇医療センターが中核病院で非常に助かっている。
	・地方に医師が必ず回るような仕組みを確立していただきたい。
	診療所の医師が確保できるまでの間ということで、〇〇区の診療所の応援体制を維持している。 〇〇病院も医師数が減少する中での支援であり、非常に厳しい状況であるため、県養成医師の派遣をぜひともお願いしたい。
	診療所の医師が確保できるまでの間ということで、〇〇区の診療所の応援体制を維持している。 〇〇病院も医師数が減少する中での支援であり、非常に厳しい状況であるため、県養成医師の派遣をぜひともお願いしたい。
	診療所の医師が確保できるまでの間ということで、〇〇区の診療所の応援体制を維持している。 〇〇病院も医師数が減少する中での支援であり、非常に厳しい状況であるため、県養成医師の派遣をぜひともお願いしたい。
	来年3月末で退職予定です。後継医師の派遣を切望します。
	医療器械の老朽化改善
	6月23日の〇〇県理事(へき地医療担当)、〇〇県健康福祉部参事(医師派遣調整担当)のへき地診療所訪問調査において要望している。
	6月24日の〇〇県理事(へき地医療担当)、〇〇県健康福祉部参事(医師派遣調整担当)のへき地診療所訪問調査において要望している。
	6月25日の〇〇県理事(へき地医療担当)、〇〇県健康福祉部参事(医師派遣調整担当)のへき地診療所訪問調査において要望している。
	6月26日の〇〇県理事(へき地医療担当)、〇〇県健康福祉部参事(医師派遣調整担当)のへき地診療所訪問調査において要望している。
	遠隔医療等が実施できる設備に対する補助

	都道府県 番号	開股者	全病床数	全医師数	常勤医勤続年数				一日平均 入院患者数	一日平均 外来患者数	へき地医療を継続できる初 期臨床研修プログラムの有無	医学生のへき地医療実習等 への関与の有無
532	30	③	0	1				10	0	47.8	○	○
533	30	③	6	1				18	0	40	×	×
534	30	③	0	1.1				3	0	19.8	×	○
535	30	③	0	0.5				0	0	6	×	×
536	30	③	0	0.25				0	0	0.5	×	×
537	30	③	0	0.25				0	0	1	×	×
538	30	③	0	0.06				0	0	10.1	○	×
539	30	③	0	0.7				0	0	17.3	○	×
540	30	③	0	0.06				0	0	8.8	○	×
541	30	③	0	1				22	0	44.3	○	×
542	30	③	0	1			1(ヶ月)		0	21.4	○	×
543	30	③	0	1				13	0	30	×	×
544	30	③	0	1				13	0	9	×	×
545	30	③	0	1				13	0	13	×	×
546	30	③	0	1				13	0	11	×	×
547	30	③	0	0.3				0	0	11	×	×
548	30	③	0	1				17	0	18	×	×
549	31	③	0	1	1年				0	30	×	○
550	31	③	0	1	2年				0	33	×	×
551	31	③	0	0.025					0	5.9	×	×
552	31	③	0	0.025	1年				0	4	×	×
553	31	③	19	1					0	25	×	×
554	31	③	0	0.05					0	3	×	×
555	31	③	0	2	16年	9年			0	110	×	×
556	31	③	0	35	1年				0	35	×	○
557	31	③	0	1					0	3.5	×	×
558	31	③	0	1					0	11.2	×	×
559	31	③	0	3	13年	0年			0	112	×	○
560	32	③		1.05	6					65	×	○
561	32	③		2	16	16				123	○	×
562	32	③	0	0.7					0	52.3	×	×
563	32	③	0	0.125					0	6.9	×	×
564	32	③								30		
565	32	③		1	3					10	×	○
566	32	③		1	3					7	×	○
567	32	③		1	1.6					37	○	○
568	32	③		1	1.6					13	○	○
569	32	③		2	1	0.1				31	○	○
570	32	③		2	1	0.1				12	○	○
571	32	③		2	4.8	0.1				32	×	○
572	32	③		2	4.8	0.1				12	×	○
573	32	③								4.3	×	×
574	32	③		1.1096	17					38.61	×	○
575	32	③		0.09						14.5	×	×
576	32	③		1	2					3.7	×	×
577	32	③		1	7					12.3	×	×
578	32	③		1	12					42	○	×
579	32	③		1	4					35	×	×
580	32	③		1						2.5	×	×
581	32	③		1						5	×	×
582	32	③		1	4					10	×	×
583	32	③		0.2						18	×	×
584	32	③		0.2						5	×	×
585	32	③		0.1						3	×	×
586	32	③		1	5					24	○	○
587	32	③		1	0.1					1.6	×	×
588	32	③		1.3	4					24	○	○
589	32	③		0.1	4					3	○	○
590	32	③	0	1						10.4	×	×
591	32	③		1.3	13					34	○	○
592	32	③		1	5					27.6	×	○
593	32	③		0.155						14.6	×	×
594	32	③		0.077						12.98	×	×
595	32	③	休止中									
596	32	③	未提出									
597	32	③	未提出									
598	33	③	0	1	6				0	9.0	×	×
599	33	③	1	1					0	4.6	×	×
600	33	③	0	1	6				0	5.0	×	×
601	33	③	0	1	1				0	8.0	×	×
602	33	③	0	1	34				0	17.3	×	×
603	33	③	0	1	1				0	7.7	×	×
604	33	③	0	1	4				0	9.6	○	○
605	33	③	0	1	4				0	18.2	×	×
606	33	③	0	1.25	4				0	35.2	×	×
607	33	③	0	1	30				0	0.5	×	×

ITによるへき地医療の診療支援の活用状況	へき地医療に従事する医師からの都道府県等に対する要望
電子カルテシステム	バックアップ体制を含めて地域における医療連携、ネットワークの構築、へき地医療に従事する医師や医療スタッフの確保のための方策
オーダーリングシステム導入	
オーダーリングシステム導入	
オーダーリングシステム導入	
	担当の方は現状を見に来て欲しい
	担当の方は現状を見に来て欲しい
	担当の方は現状を見に来て欲しい
	担当の方は現状を見に来て欲しい
	診療所に勤務している医師が1名であるため、病気などにより長期休暇が必要となる場合、診療所は機能しない。そのため、医師が長期不在となる場合に、県から医師の派遣を行う体制を整えていただきたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療に従事する医師の確保 ・地域医療を魅力ある医療としてのPRとその指導体制の確保 ・地域医療に従事する医師のスキルアップ体制と生活環境の保障 高齢化が進んでおり、交通が不便であるため、通院したくてもできない方が多い。
	<ul style="list-style-type: none"> ・今後のへき地医療従事者養成の計画作成(医師のみでなく看護師、保健師、介護福祉士等) ・現在、へき地医療に従事する医師及び看護師がスキルアップするための支援計画
遠隔医療実習補助システムにより、皮膚科等の診療を受けることができる体制をとっている。(〇〇大学医学部)	インターネット環境の改善が急務と希望します。TV観会や、オンラインセミナーなどの活用の為。(さらに余暇も充実させるため)このような状況で都会地から医師免許を持った人に来てもらえるはずがない。という程遅れています。動画は紙芝居状態、光ファイバー見込みなし。へき地ほど情報が流れるようすべきです。(情報発信元まで行って見ることが遠隔の為難しいのですから)
また、今年度より遠隔医療支援システムを導入予定(〇〇県立中央病院)	
遠隔医療支援システムを導入したが、まだ活用にはっていない。	急な代診要請にも機動的に動く事のできる医師を後方支援病院にプールしておいて頂きたい。
遠隔医療支援システムを導入したが、まだ活用にはっていない。	急な代診要請にも機動的に動く事のできる医師を後方支援病院にプールしておいて頂きたい。
	薬剤師の配置を要望します。
医療ネット〇〇の機能を利用し、〇〇県立中央病院へ予約できるシステムを活用しています。	
医療ネット〇〇の機能を利用し、〇〇県立中央病院へ予約できるシステムを活用しています。	
	生活習慣病、特に糖尿病や脳梗塞後遺症等の栄養指導やリハビリテーションのための関係専門の方々の出張指導をお願いしたい。要するに、多職種連携によるへき地医療です。
CT遠隔診断(〇〇市立病院)	
現在のところ活用なし	総合診療医、家庭医を育成する拠点医療機関の充実をお願いします。
	内科医ですが、心電図・検尿・検血・血糖測定器などの設備程度は欲しいです。(2回/W)
現在はなし	総合医・家庭医を育成する医療機関の充実をお願いします。
	学会休養が十分取れる環境の確保、特に患者死亡時の対応
	診療については、医師1名により行っていることから、現在の医師が不在の時の対応ができない。これをカバーできる体制をお願いしたい。
	また、医師臨床研修制度については、研修医の選択が都心部へ集中しているが、地域医療に触れる機会も必要であり、研修医に診療所を選択するよう働きかけて欲しい。
X	
X	
X	
X	往診を充実できればよい。
X	本人が研修参加できる支援体制を考えてほしい。診療実地を知ってほしい。
X	
X	安定した医師の派遣
X	2診療所の所長をしているが、自分が家庭上もしくは健康上の理由で休んだ場合の穴が大きいため、どちらかの診療所の診療を普段からワークシェアしたい。
X	へき地医療支援機構が人事権を握っている医師がいけない以上、有効な手立てを打つことは難しいのではないかと。
X	

都道府県 番号	開股者	全病床数	全医師数	常勤医勤続年数				一日平均 入院患者数	一日平均 外来患者数	へき地医療を経験できる初 期臨床研修プログラムの有無	医学生のへき地医療実習等 への関与の有無		
608	33	③	0	1	52				0	20.0	×	×	
609	33	③	0	1	1				0	14.7	×	×	
610	33	③	0	1	2				0	12.4	×	×	
611	33	③	0	1.2					0	21.6	×	×	
612	33	③	0	1	1				0	12.5	×	×	
613	33	⑥	0	1.8					0	39.8	○	○	
614	33	③											
615	33	③	0	1	14				0	30.0	×	×	
616	33	③	0	1	0				0	23.4	×	×	
617	33	③	0	1	24				0	7.2	×	×	
618	33	③	0	2	5	7			0	22.3	×	○	
619	33	③	0	1	5				0	2.2	×	○	
620	33	③	0	1	9				0	7.1	×	○	
621	33	③	0	1	9				0	2.6	×	○	
622	33	③	0	2	1				0	16.5	×	×	
623	33	③	0	1					0	11.9	×	×	
624	33	③	0	1					0	10.0	×	×	
625	33	③	0	1	13				0	41.7	×	×	
626	33	③	0	1	0				0	12.4	○	○	
627	33	③	0	1					0	15.2	○	○	
628	33	③	0	1					0	6.0	○	○	
629	33	③	0	1					0	23.3	○	○	
630	33	③	0	1	3				0	8.9	×	×	
631	33	③	0	1	40				0	10.5	×	×	
632	33	③	0	1	11				0	3.0	×	×	
633	33	③	0	1	31				0	14.0	×	×	
634	33	③	0	1	9				0	5.0	×	×	
635	33	③	0	1	5				0	25.2	×	×	
636	33	③	0	1					0	20.0	○	○	
637	33	③	0	1					0	25.0	○	○	
638	33	③	0	2	1				0	28.4	×	×	
639	33	③	6	2.25	0				0	22.6	○	○	
640	33	③	0	1	24				0	14.4	×	×	
641	33	③	0	2	6	1			0	34.2	×	×	
642	33	③	0	1					0	17.6	×	×	
643	34	③	0	1	1月				0	35	×	○	
644	34	③	0	1	1月				0	15.9	×	○	
645	34	③	0	1.5	4年1月	1年1月			0	62.7	○	○	
646	34	③	0	1	1年1月				0	14	×	×	
647	34	③	0	1	3年1月				0	25	○	○	
648	34	③	0	1	1月				0	26	×	×	
649	34	③	0	1	1月				0	20	×	×	
650	34	③	0	1	1月				0	10	×	×	
651	34	③	0	1	2年1月				0	8.3	×	×	
652	34	③	0	1	18年1月				0	55.2	×	×	
653	34	③	0	1	18年1月				0	14.9	×	×	
654	34	③	0	1	18年1月				0	5.2	×	×	
655	34	③	0	1	15年1月				0	66.7	×	×	
656	34	③	0	1	4年10月				0	30	×	○	
657	34	③	0	1	5年1月				0	60	×	×	
658	34	③	0	1	3年1月				0	53.4	×	○	
659	35	③	0	0.5	5年1月	1年10月	1年1月	0年1月	0年1月	-	17	×	×
660	35	③	0	1	0年1月	-	-	-	-	-	37	×	○
661	35	③	0	0.6	5年1月	5年1月	0年1月	-	-	-	9	×	×
662	35	③	-	-	-	-	-	-	-	-	-	×	×
663	35	③	0	0.1	28年2月	-	-	-	-	-	6	×	×
664	35	③	0	0.1	4年1月	-	-	-	-	-	7	×	×
665	35	③	0	0.1	1年0月	-	-	-	-	-	3	×	×
666	35	③	0	0.1	5年1月	-	-	-	-	-	16	×	×
667	35	③	0	1	1年0月	-	-	-	-	-	18.1	○	○
668	35	③	0	0.4	1年0月	-	-	-	-	-	16.1	○	○
669	35	③	0	0.1	19年11月	-	-	-	-	-	8	×	×
670	35	③	0	0.05	3年1月	-	-	-	-	-	19.7	×	×
671	35	③	0	0.05	4年7月	-	-	-	-	-	9.4	×	×
672	35	③	0	1	3年1月	-	-	-	-	-	29	×	×
673	35	③	0	1	11年0月	-	-	-	-	-	13.8	×	×
674	35	③	0	0.1	11年0月	-	-	-	-	-	14.2	×	×
675	35	⑤	0	1	18年4月	-	-	-	-	-	5	×	×
676	35	③	0	1	6年1月	-	-	-	-	-	43.6	×	○
677	35	⑤	0	1	2年10月	-	-	-	-	-	7.9	×	×
678	35	③	0	0.2	20年1月	0年1月	0年1月	0年1月	-	-	6.2	×	×
679	35	③	0	0.1	8年1月	-	-	-	-	-	4.4	×	×
680	35	③	0	0.1	34年1月	-	-	-	-	-	3.4	×	×
681	35	③	0	0.1	35年7月	-	-	-	-	-	3.1	×	×
682	35	③	0	0.4	12年11月	3年1月	1年0月	0年1月	-	-	12.6	×	×
683	35	③	0	1	0年1月	-	-	-	-	-	18.9	×	×
684	35	③	0	0.2	16年1月	-	-	-	-	-	10.2	×	×
685	35	③	0	0.1	0年1月	-	-	-	-	-	18	×	×
686	35	③	2	0.8	0年1月	-	-	-	0	26.9	○	○	
687	35	③	0	0.2	0年1月	-	-	-	-	-	18.7	○	×
688	35	③	0	1	2年1月	-	-	-	-	-	13.3	×	×
689	35	③	0	1	0年1月	-	-	-	-	-	29.2	○	○

	都道府県 番号	開設者	全病床数	全医師数	常勤医勤続年数					一日平均 入院患者数	一日平均 外来患者数	へき地医療を経験できる初 期臨床研修プログラムの有無	医学生のへき地医療実習等 への関与の有無
					17年10月	-	-	-	-				
690	35	③	0	1	17年10月	-	-	-	-	-	33.4	○	○
691	35	③	0	1	9年1月	-	-	-	-	-	30.9	○	○
692	35	③	0	1	4年1月	-	-	-	-	-	42.1	×	○
693	35	③	0	0.15	3年1月	3年1月	10年10月	-	-	-	18.2	×	×
694	35	③	0	0.15	3年1月	3年1月	15年1月	-	-	-	22.9	×	×
695	35	③	0	1	1年1月	-	-	-	-	-	28.5	○	○
696	35	③	0	1	17年1月	-	-	-	-	-	30	×	×
697	36	③	-	週1回、交替制	-	-	-	-	-	-	34.7	×	×
698	36	③	-	1	18	-	-	-	-	-	27.1	×	×
699	36	③	6	1.58	2	-	-	-	-	-	75.0	×	○
700	36	③	-	1	2	-	-	-	-	-	14.0	×	○
701	36	③	-	1	18	0.5	-	-	-	-	110.5	○	○
702	36	③	-	1	2	-	-	-	-	-	31.2	○	○
703	36	③	-	1	2	-	-	-	-	-	40.5	○	○
704	36	③	-	週1回〇〇から	-	-	-	-	-	-	16.4	×	×
705	36	③	-	1	14	-	-	-	-	-	67.0	○	○
706	36	③	-	〇〇から派遣	-	-	-	-	-	-	30.0	×	×
707	36	③	-	5	1.5	-	-	-	-	-	40.0	○	○
708	36	③	-	1	11.9	-	-	-	-	-	5.0	×	×
709	36	③	-	週2回	-	-	-	-	-	-	24.0	×	×
710	36	③	-	0.26	-	-	-	-	-	-	38.3	×	×
711	36	③	-	0.1	-	-	-	-	-	-	7.3	×	×
712	36	③	-	1	1	-	-	-	-	-	128.0	×	○
713	37	③	-	1	2	-	-	-	-	-	10	×	○
714	37	③	-	1	9	-	-	-	-	-	15	×	×
715	37	③	0	1	4	-	-	-	0	6.2	×	○	
716	37	③	0	1	4	-	-	-	0	5.7	×	○	
717	37	③	19	2	0	1	-	-	9.4	88.5	○	○	
718	37	③	-	1.8	14	-	-	-	-	-	80	○	○
719	37	③	-	1	14	-	-	-	-	-	20	○	○
720	37	③	-	1	1年未満	-	-	-	-	-	40	○	○
721	37	③	-	1	1年未満	-	-	-	-	-	30	○	○
722	37	③	-	1	6	-	-	-	-	-	20	○	×
723	37	③	-	1	-	-	-	-	-	-	9	×	×
724	37	③	-	1	-	-	-	-	-	-	11.5	×	×
725	37	③	-	1	-	-	-	-	-	-	8.3	×	×
726	37	③	0	1	-	-	-	-	-	-	12.23	×	×
727	37	③	-	1	-	-	-	-	-	-	14.86	×	○
728	37	③	-	9	0	-	-	-	-	-	40	×	×
729	37	③	-	-	-	-	-	-	-	-	12.2	×	×
730	37	③	-	1	12	-	-	-	-	-	53.1	×	○
731	38	③	12	2	-	13	2	-	0	51	×	×	
732	38	③	2	1	-	-	9	-	0	43	×	×	
733	38	③	0	1	-	-	9	-	0	20	×	×	
734	38	③	6	0.5	-	-	0.5	-	0	10	×	×	
735	38	③	0	0.5	-	-	0.5	-	0	5	×	×	
736	38	③	0	1	-	-	35	-	0	22	○	○	
737	38	③	9	1	-	-	10	-	0	13	×	×	
738	38	③	0	1	-	-	5	-	0	7.5	×	×	
739	38	③	6	1.2	-	-	1	-	0	28	×	×	
740	38	③	0	1	-	-	21	-	0	58	×	×	
741	38	③	0	1	-	-	10	-	0	20	×	×	
742	38	③	0	1	-	-	28	-	0	74	×	×	
743	38	③	0	1	-	-	28	-	0	62	×	×	
744	38	③	0	0.5	-	-	11	-	0	17.9	×	×	
745	38	③	0	0.5	-	-	11	-	0	33.8	×	×	
746	38	③	0	1	-	-	6	-	0	39.4	×	×	
747	38	③	0	1	-	-	5	-	0	21.1	×	×	
748	38	③	0	1	-	-	6	-	0	10	○	○	
749	38	③	0	3	-	-	0.6	-	0	40	×	×	
750	38	③	0	1	-	-	1	-	0	14	○	○	
751	38	③	0	1	-	-	1	-	0	10	×	×	
752	38	③	0	0.2	-	-	-	-	0	10.6	×	×	
753	38	③	0	0.2	-	-	-	-	0	8.9	×	×	
754	38	③	0	1	-	-	3	-	0	30.13	×	○	
755	38	③	0	1	-	-	4	-	0	35	×	×	
756	38	③	19	2	-	-	2.6	-	12	60	×	×	
757	38	③	0	1	-	-	6	-	0	21	×	×	
758	38	③	0	1	-	-	2	-	0	12	×	×	
759	38	③	0	1	-	-	2	-	0	11	×	×	
760	38	③	0	0.5	-	-	15	-	0	40.7	×	×	
761	38	③	0	0.5	-	-	15	-	0	2.6	×	×	
762	38	③	0	0.5	-	-	0.3	-	0	32	×	×	
763	38	③	0	0.5	-	-	0.3	-	0	21	×	×	
764	38	③	0	1	-	-	9	-	0	20	×	×	
765	38	③	0	1	-	-	2.5	-	0	37	×	×	
766	38	③	0	0.5	-	-	2.2	-	0	21	×	×	
767	38	③	0	0.5	-	-	2.2	-	0	25	×	×	
768	38	③	0	0.3	-	-	8	-	0	3.6	×	×	
769	38	③	0	0.3	-	-	8	-	0	16.5	×	×	
770	38	③	0	0.3	-	-	8	-	0	11.6	×	×	
771	38	③	0	1	-	-	1.3	-	0	38.6	×	×	
772	38	③	0	0.5	-	-	5	-	0	19	×	×	
773	38	③	0	0.5	-	-	5	-	0	11	×	×	
774	38	③	0	1	-	-	3.5	-	0	37	×	○	
775	38	③	19	2	-	12	1	-	17.4	107.2	×	×	
776	38	③	0	1	-	-	1	-	0	31.8	×	×	
777	38	③	0	1	-	-	1	-	0	27.8	×	×	
778	38	③	0	1	-	-	12	-	0	31.5	×	×	
779	38	③	0	0.3	-	-	1	-	0	30	×	○	

ITによるへき地医療の診療支援の活用状況	へき地医療に従事する医師からの都道府県等に対する要望
	市町村合併により一自治体の医師数は増加したが、施設あたり医師数はそのままである。したがって、今までどおりへき地医療支援における代診は継続いただきたい。 運用しにくい国の施策を現場で住民にメリットがあるよう運用を解釈し直している。 県レベルで変えられる施策には、もっと幅・余裕を持たせて欲しい。
	医師の確保 へき地勤務医師の増員 医師の確保 医師の確保 (研修プログラムの有無は〇〇大学病院の研修協力施設)
ICTを活用(H22.6～H22.10)	引き続き医師の派遣を要望 急な出張や休みに対応できる体制づくり 医療機器購入時の補助
K-MIXIに加入しているが、使用実績なし K-MIXI、E-mailを利用した診療の相談	定期的に見直し交換の場を持たせたいと思います 常勤医師の複数配置を是非お願いします。在宅医療を推進しても患者負担が増えるばかりでは推進しづらいので、指導料や管理料等を公費で補助できるようにしてほしいと思います。
	1人診療所なので、もし医師が学会、長期休暇などで不在の時のバックアップ体制が必要。(往診、特急患者が急患時の対応について) 代診には来ていただいているので大変助かっています。 医師の出張時に代診の医師の派遣をスムーズにやってもらいたい(現時点では困難かも) 島内巡回バスの増便(診療所へ受診するための)
活用していない 活用していない	
医用画像診断処理	
医用画像診断(〇〇総合病院に依頼)	代診医師派遣制度の維持。 中核病院での若手部門への対応。代診の確保。 居住場所、宿泊施設の確保。官舎等の改善。 これまでの実績にとられない診療施設への応援体制整備。 自治医科大学卒業医師の公的活動の場の拡充。 医師の高齢化に伴う交代委員の確保。
	支援医師の増員。 インターネットの整備。どこの診療所でも気軽に使える代診制度の創設。 当直医の派遣。
	医師の確保・診療所等の施設整備。 へき地医療に従事する医師の確保。代替医師の派遣。 地域中核医療施設の整備。 幅広い研修の機会の確保とその間の代診医体制の整備。 医師の医療機関との契約における調整機能の充実。 インターネットによる求人情報の整備・充実 IT等による診療支援
	現にへき地医療へ従事している医師への優遇対応。 へき地医療に必要な技術習得のためのカリキュラムの確立。離島医療のための人材育成。
	研修日の勤務日としての取扱。代診医の確保。

	都道府県 番号	開設者	全病床数	全医師数	常勤医師続年数					一日平均 入院患者数	一日平均 外来患者数	へき地医療を経験できる初 期臨床研修プログラムの有無	医学生のへき地医療実習等 への関与の有無
780	38	㊸	0	0.3			1			0	10	×	×
781	38	㊸	0	0.3			1			0	12	×	×
782	39	㊸		0.6			1				15.2	○	○
783	39	㊸		1			7				37.8	○	×
784	39	㊸		1(兼務)							15.8	○	×
785	39	㊸		1(兼務)							10	○	×
786	39	㊸	14	3			13	3	7	8.4	96.7	○	○
787	39	㊸		1			13				65	×	×
788	39	㊸		1			2				38	○	○
789	39	㊸		2			2	1			114	○	○
790	39	㊸	19	2.2			11	0.5		16	84	○	○
791	39	㊸		1			16				45	×	×
792	39	㊸		1(兼務)							4	×	×
793	39	㊸		1(兼務)							3	×	×
794	39	㊸	19	2			2	1		13.5	72.9	○	○
795	39	㊸		1(兼務)							17.2	○	○
796	39	㊸		1(兼務)							16.4	○	○
797	39	㊸	6	1			5			0	25	×	×
798	39	㊸		1			0.5				46	○	○
799	39	㊸		1(兼務)							11	○	○
800	39	㊸		2			16	16		8	52	×	×
801	39	㊸		0.1			7	1			6.2	○	○
802	39	㊸		1			8				23	○	○
803	39	㊸		1.5			1				23.3	○	○
804	39	㊸		1.5			1				26.5	○	○
805	39	㊸		1			28				26	×	×
806	39	㊸		1			5				4	○	○
807	39	㊸		1(兼務)							12.1	○	○
808	39	㊸		1			1				13.4	○	○
809	39	㊸		2			21				20	×	×
810	40	㊸	0	0.1							28	×	×
811	40	㊸	0	1			1				11.6	×	×
812	40	㊸	0	1			2				35	×	×
813	40	㊸	0	1			0.4				17	×	×
814	40	㊸	0	1			0.5				12.1	○	○
815	40	㊸	0	1			14.5				17.8	×	×
816	40	㊸	0	1			14.5				0.7	×	×
817	40	㊸	0	1.2			5				15.6	×	×
818	41	㊸		1			0(1月)			-	24.5	×	○
819	41	㊸		1			0(1月)			-	12.2	×	○
820	41	㊸		1			2			-	9.7	×	○
821	41	㊸		1			1			-	18.6	×	○
822	41	㊸		1			0(1月)			-	15	×	○
823	41	㊸		(1)			(2)			-	9.2	×	×
824	41	㊸								-			
825	41	㊸	6	2			1	0(5月)		-	14.3	×	×
826	41	㊸	11	2			15	0(1月)		-	18.8	×	○
827	42	㊸	-	1			12	-	-	-	29.3	×	×
828	42	㊸	-	1			12			-	16.2	×	×
829	42	㊸	-	1			2			-	5.5	×	×
830	42	㊸	-	0			-			-	8	×	×
831	42	㊸	-	1			0.6			-	8	×	×
832	42	㊸	-	1			10			-	13	×	×
833	42	㊸	-	1			4			-	24	×	×
834	42	㊸	-	1			1			-	9.4	×	×
835	42	㊸	17	2			8	1		12	92	○	×
836	42	㊸	-	1			-			-	1.5	×	×
837	42	㊸	-	1			2			-	24	×	×
838	42	㊸	-	1			0			-	28	×	×
839	42	㊸	-	1			0			-	12	×	×
840	42	㊸	-	1			7.5			-	8.9	×	×
841	42	㊸	19	1.5			10			17	58	×	×
842	42	㊸		1				1			18.5	×	○
843	42	㊸		1				10			8.0	×	○
844	42	㊸	19	1				16.7		4.4	34.4	×	○
845	42	㊸	19	1				19		8.0	29.6	×	×
846	42	㊸		1				10			10.3	×	○
847	42	㊸		1				3			34.1	×	○
848	42	㊸		1				3			3.1	×	○
849	42	㊸		1				16.7			18.8	×	○
850	42	㊸		1				16.7			3.3	×	○
851	42	㊸		1				16.7			9.0	×	○
852	42	㊸		1				16.7			8.8	×	○
853	42	㊸		1				10.1			4.0	×	○
854	42	㊸		1				10			17.9	×	○
855	42	㊸		1				11			31.1	×	○
856	42	㊸		1				11			31.8	×	○
857	42	㊸		1				6			12.5	×	×
858	42	㊸	17	2			3	1.5		10	99	○	○
859	42	㊸	19	1.4			27			5.0	46.6	×	×

ITによるへき地医療の診療支援の活用状況	へき地医療に従事する医師からの都道府県等に対する要望
TV会議システム、遠隔画像診断	
"	
TV会議システム、遠隔画像診断	
TV会議システム、遠隔画像診断	
TV会議システム、遠隔画像診断、電子カルテ	
TV会議システム、遠隔画像診断、電子カルテ	
遠隔画像診断	
TV会議システム、遠隔画像診断	透明性のある人事
〇〇大学医学情報センターを仮想プライベートネットワークで結び、患者データベースを構築	
診療時間を出しているが、毎日が24時間営業になる、故に県から何か支援があるべきでは、30年やれば〇〇市へ戻るかもしれないので、この後の医師確保を。	
TV会議システム、遠隔画像診断	働きやすい環境を整えるための支援をお願いしたい。
感染症情報の提供等	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者等が集団でリハビリ等のサービスを受けられるような制度にしてほしい。また、介護保険の特例を認めて欲しい。 ・年間1～2回程度、レントゲン検査を受けれるよう検診船等にて巡回して欲しい。 ・精神疾患の患者が増加しているため、精神科医等専門医の派遣を行って欲しい。
レントゲン撮影に関してはCR・電子保存を行っている。電子カルテは未導入。今のところ必要性は考えていない。	
インターネット、基本診療料の施設基準(明細書発行体制等加算)	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な派遣先の選択(医師を派遣するだけでなく、もっと地域の実情を知ってほしい。) ・代診医の確保(整形外科、内視鏡、常勤医休職時)・後期研修の充実
<ul style="list-style-type: none"> ・電子カルテの使用 ・検査機関委託した血液検査の結果を電子メールでやりとり ・診療について不明な点をインターネットで文献検索 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療に携わる医師の確保 ・代診制度の充実 ・へき地医療に携わりながら、専門分野の研鑽を積めるような研修システムの設定
電子カルテ・レセプトシステムを導入している。	代診の事業の拡充。
電子カルテ・レセプトシステムを導入している。	代診の事業の拡充。 「自治体と住民が自分達で努力をしないと、医療の確保について県は援助できない」という姿勢を明確にするべきと考えます。
Webカンファシステム	
Webカンファシステム	
Webカンファシステム	
Webカンファシステム	
Webカンファシステム	
遠隔医療支援システム	軽症は島内、重症は市内へと連携はうまくいっているが、日常診療から夜間まで少人数(医師1、看護師3)で回っているので負担が大きい。また、施設、医療機器等の老朽化が悩みである。
マルチメディアシステムによる画像送信が可能だが利用頻度は低い	一人の医師なので、休暇等で診療所を休む時の代替医の確保をお願いします。
現在の所長の後任を募集しています。	
島内および島外への救急搬送体制の強化	救急搬送体制の強化
救急搬送体制の強化	救急搬送体制の強化
救急搬送体制の強化	救急搬送体制の強化
救急搬送体制の強化	救急搬送体制の強化
救急搬送体制の強化	救急搬送体制の強化
現在国保直診の歯科はなくなりつつありますが、開業医では、なかなかできない。市民への航空に関する啓蒙も行って、地域に密着した治療体系を作ってあり存続させるようにしてほしい。また、へき地にあるため研修会や会議に出席しづらい状況にある(1人しか医師はいないので、出て行くに困る)その辺の対応をしやすくする制度などがあれば良いと考えます。	
画像伝送システムの利用	医師だけでなく看護師の確保についても検討していただきたい。 現在、1名で平日の当直勤務もやっているが、特に年末年始や5月のゴールデンウィーク等の長期休暇期間中の代診医の確保をお願いしたい。

	都道府県 番号	開設者	全病床数	全医師数	常勤医勤続年数					一日平均 入院患者数	一日平均 外来患者数	へき地医療を経験できる初 期臨床研修プログラムの有無	医学生のへき地医療実習等 への関与の有無
860	42	③	19	2	13	6				3.2	70.4	×	×
861	42	③	0	0.1						-	22.3	×	×
862	42	③	0	0.1						-	11.2	×	×
863	42	③	0	0.1						-	15.3	×	×
864	42	③	0	0.1						-	3.7	×	×
865	42	③	0	0.05						-	3.7	×	×
866	42	③	0	0.1						-	16.5	×	×
867	42	③	0	0.15						-	14.9	×	×
868	42	③		1	3						23	×	×
869	42	③		1	9						20	×	×
870	42	③		1	42						35	×	×
871	42	③		1	16						20	×	×
872	42	③		1							11.5	×	×
873	42	③		1							5.3	×	×
874	42	③		3							17.5	×	×
875	42	③		2							12.7	×	×
876	42	③		1							7.7	×	×
877	42	③		1							12.1	×	×
878	42	③		1							16.2	×	×
879	42	③		1	8						11.4	×	×
880	42	③		1	9						20	×	×
881	42	③		1	3						24	×	×
882	42	③		1	3						18.1	×	×
883	42	③		1	30						18.8	×	×
884	42	③		1							1.8	×	×
885	42	③		1							1.5	×	×
886	42	③		1	11						20	×	×
887	42	③		1	26						11	×	×
888	42	③		1	21						10	×	×
889	42	③		1	21						12	×	×
890	43	③	0	1	2					0	14	×	×
891	43	③	0	1	1					0	20	×	×
892	43	③	0	2	1年4ヶ月					0	20.5	×	×
893	43	③	0	1	1					0	9	×	○
894	43	③	0	1	7					0	11	×	×
895	43	③	0	1	5					0	6	×	×
896	43	③	0	1	12					0	37.7	×	×
897	43	③	0	1	3ヶ月					0	14.1	×	×
898	43	③	0	0.2						0	20	○	○
899	43	③	0	1						0	9	×	×
900	43	③	0	1						0	14	×	×
901	43	③	0	1						0	5	×	×
902	43	③	0	1						0	2.8	×	×
903	43	③	0	1						0	27	×	○
904	43	③	0	1						0	26.2	×	×
905	43	③	0	1.6	1					0	18.4	×	○
906	43	③	0	0.3						0	18.4	×	×
907	44	③	16	3	10	2	1			6.5	99.5	○	○
908	44	③	0	1	2					0	47.5	×	×
909	44	③	0	1	3					0	23.3	×	○
910	44	③	0	1	8					0	34.5	×	×
911	44	③	0	1	1					0	26	○	○
912	44	③	0	1	1					0	12	○	○
913	44	③	0	1	3					0	15	×	×
914	44	③	0	1	3					0	7.6	×	×
915	44	③	0	1	2					0	30	×	○
916	44	③	0	2	5	4				0	12.8	×	×
917	44	③	0	1	3					0	14	×	×
918	44	③	18	1	9					0	54.2	×	×
919	44	③	0	1	16					0	24.7	×	×
920	44	③	0	1	1					0	24	○	×
921	44	③	0	1	8					0	36	○	×
922	44	③	0	1	9					0	14	○	×
923	44	③	0	1	4					0	34	○	○
924	45	③	19	1	2					7.2	65	○	○
925	45	③	0	1	5.5					-	26	×	×
926	45	③	19	2	2	1				6	49.9	○	○
927	45	③	19	1	3					10	79.7	×	×
928	45	③	0	1	1					-	39.8	×	×
929	45	③	0	1	7					-	16.4	×	×
930	45	③	0	1						-		×	×
931	45	③	0	1						-	43.7	×	×
932	45	③	19	1	6					20.6	8.4	×	×
933	46	③	0	1						-	2.85	×	×
934	46	③	0	1						-	3.75	×	×
935	46	③	0	1						-	8.02	×	×
936	46	③	0	1						-	4.2	×	×
937	46	③	0	1						-	5	×	×
938	46	③	0	1						-	6.4	×	×

ITによるへき地医療の診療支援の活用状況	へき地医療に従事する医師からの都道府県等に対する要望
	<p>当診療所は近くに調剤薬局もなく、医薬分業が出来ない状況であり、院内処方により対応している。医薬材料単価が本土に比して割高であるため、診療所経営を圧迫している。何等かの対応策は考えられないか。</p>
	<p>代診医の派遣、欠員時スタッフの派遣など人的支援。限られた患者数で運営可能な財政的補填など財政支援</p>
	<p>近くに食堂がないので食事に困っている。 整形外科医を月一回程度派遣してほしい 循環器科、整形外科等の他科の医師を月1回程度派遣して欲しい 循環器科、整形外科等の他科の医師を月1回程度派遣して欲しい</p>
	<p>地域の実情・実態を把握するため最低でも2年間は赴任期間が必要</p>
	<p>広報・インターネットの活用</p>
	<p>・へき地医療支援機構を通じた医師派遣は眼科・小児科・循環器科の診療対応に欠かせないものとなっている。離島診療所の場合、週末2日間の派遣を受ける場合、夜間の当直勤務が派遣の対象とならないことを改善してもらいたい。 ・初期臨床研修2年目の地域研修の研修施設から、来年度以降は保健所が除かれるようになり、地域での研修場所が不足することが予想される。へき地中核病院は初期研修医を積極的に受け入れて、へき地医療の必要性とやりがいアピールする必要がある。へき地医療の勤務経験が医師のキャリアパス上有利になるような仕組みも必要。</p>
	<p>・住環境の整備は必要不可欠である。</p>
	<p>・施設そのものは現在特に問題はないが、置いてある高額な超音波機器は操作が複雑で使いこなせないのも、もっと簡単なものにしてほしい。高級な機器は必要なく、むしろ他の検査機器に少し費用をまわしてほしい。県は診療所の標準機器リストを作成し市に助言してみてはどうだろうか。 ・へき地に医師を迎えることが非常に困難となっているので地域巡回バスの運行により必要な医療機関へのアクセスを容易にしなければならないと考える。</p>
	<p>・長期の代診制度の充実</p>
	<p>・施設・設備整備費補助金は、単年度ではなく、数年にわたる計画的な整備計画を採択してもらいたい。</p>
	<p>・少子化対策</p>
	<p>常勤医師の派遣</p>
	<p>常勤医師の派遣</p>
	<p>常勤医師の派遣</p>
	<p>常勤医師の派遣</p>
	<p>拠点病院に対する常勤医師の派遣</p>
	<p>従来から支援内容の継続</p>
	<p>従来から支援内容の継続</p>
	<p>医療機器の整備・充実</p>
	<p>医療機器の整備・充実</p>
	<p>医療機器の整備・充実</p>
	<p>医療機器の整備・充実</p>
	<p>医療機器の整備・充実</p>
	<p>医療機器の整備・充実</p>

	都道府県 番号	開設者	全病床数	全医師数	常勤医勤続年数				一日平均 入院患者数	一日平均 外来患者数	へき地医療を経験できる初 期臨床研修プログラムの有無	医学生のへき地医療実習等 への関与の有無
939	46	③	0	1					-	2	×	×
940	46	③	0	1					-	2	×	×
941	46	③	0	1					-	3	×	×
942	46	③	0	1					-	2	×	×
943	46	③	0	1					-	5	×	×
944	46	③	0	1					-	20	×	×
945	46	③	0	1					-	9	×	×
946	46	③	0	1					-	13	×	×
947	46	③	0	1	10年				-	45	×	×
948	46	③	0	1					-	-	×	×
949	46	③	0	1	16年				-	-	×	×
950	46	③	0	1					-	6.04	×	×
951	46	③	0	1					-	7.34	×	×
952	46	③	0	1					-	9	×	×
953	46	③	0	1	1月				-	19	×	×
954	46	③	0	1					-	19	×	×
955	46	③	0	1					-	3	×	×
956	46	③	17	1	38年				5	35	×	○
957	46	③	0	1	4月				-	18.5	×	○
958	46	③	0	1	2年				-	7.5	×	×
959	46	③	2	2	14年4箇				-	34.5	×	○
960	46	③	0	1	9年				-	4.9	×	×
961	46	③	19	2	1年1月	1月			14.1	49.1	○	○
962	46	③	0	1					-	40	○	○
963	46	③	6	1					0	51	×	×
964	46	③	0	1					0	22	×	×
965	46	③	0	1					0	19	×	×
966	46	③	19	1	32年				14	51	○	○
967	46	③	0	1					-	34	○	○
968	46	③	0	1	1年				-	17	○	○
969	46	③	8	1	1年				-	31.9	×	×
970	46	③	0	1	14年				-	9.5	×	×
971	46	③	0	1					-	26	×	×
972	46	③	0	2	7年	18年			-	57	×	×
973	46	③	2	1					-	49	×	×
974	46	③	2	2	1月	16年1月			-	24.5	×	×
975	46	③	2						-	61	○	○
976	46	③	0	1					-	7.4	×	×
977	46	③	0	1.5	7年				-	63	×	○
978	46	③	0	2	2年1月				-	3.38	×	×
979	46	③	0	1					-	17	×	×
980	46	③	0	1	5年				-	23	×	○
981	47	③	0	1	2				0	28.5	○	×
982	47	③	0	1	10				0	27.7	○	×
983	47	③	0	1	1.3				0	12.2	○	○
984	47	③	0	1	2				0	6	×	×
985	47	③	0	1	1				0	15.2	○	○
986	47	③	0	1	1				0	14.5	○	○
987	47	③	0	1	3				0	9.8	○	○
988	47	③	0	1	1				0	11	○	×
989	47	③	0	1	1				0	21.2	○	○
990	47	③	0	1	2				0	16	○	○
991	47	③	0	1	3				0	24.6	○	○
992	47	③	0	1	2				0	25	×	○
993	47	③	0	1	0.33				0	11.3		
994	47	③	0	1	0.33				0	24.5	○	○
995	47	③	0	1	1.33				0	16.8	○	○
996	47	③	0	1	3.33				0	14.6	○	○
997	47	③	0	1	0.33				0	35.2	×	×
998	47	③	0	1	8				0	12	○	×
999	47	③	0	1	2				0	38	×	×
1000	47	③	0	2	1.4	0.4			0	77	○	○
1001	47	③	0	1	10				0	22	○	×
1002	47	③	0	1	4				0	3.8	×	×
1003	47	③	0	0.4					0	16.1	×	×

ITによるへき地医療の診療支援の活用状況	へき地医療に従事する医師からの都道府県等に対する要望
〇〇赤十字病院による画像診断実施	
〇〇赤十字病院による画像診断実施	
〇〇赤十字病院による画像診断実施	
〇〇赤十字病院による画像診断実施	
〇〇赤十字病院による画像診断実施	
	医師確保
	代診医派遣制度の充実
	代診医派遣制度の充実
	医療機器の整備・充実
〇〇総合病院による画像診断実施	
〇〇市立医師会医療センターによる画像診断実施	代診医派遣制度の充実
	研修日機会の確保・充実
	研修日機会の確保・充実
	研修日機会の確保・充実
〇〇総合病院による画像診断実施	支援機構等の充実
	支援機構等の充実
	支援機構等の充実
	地域の拠点病院への医療資源の集中化
	代診医派遣制度の充実
	へき地における定住者を増やすための方策
医療情報収集	夜間・土日の勤務に関して、明確な指示をしてほしい。
インターネット経由での医薬品最新情報の入手。各病院との連携。	勤務時間のグリーン/解消に努めてほしい
ファストクラス・テレビ会議システムの他、他医療施設との連携	地域医療のための一層のサポートが必要
テレビ会議システムを活用した情報共有	研修医、見学生生の受け入れ態勢のシステム化。診療所はコンビニではないことのアピールが必要
ファストクラスの利用 テレビ会議	市町村と県の連携があれば多少楽になると思う
ファストクラスによるコンサル、情報共有。	時間外適正受診の呼びかけをしてほしい。島でのイベント参加依頼への対応等明確な基準を作成してほしい。
TV会議システム ファストクラス	代診システムの充実、緊急搬送時のスムーズな対応が必要
専門医へのコンサルテーション	一人体制から研修生を含めたグループプラクティスへの移行。島医者育成課程から根本的に見直し、離島での長期研修をその項目に含めること。
テレビ会議システム	機材の老朽化が著しい。代診医の待機手当。研修医の受け入れ体制の整備が必要
電子サマリー(カルテ)予約、薬、物品管理、往診	問題提起しても責任もって対応している部署がないように感じる
インターネットを利用している	切り捨ての回避
	救急医療や保健に関する問題を県が真摯に受け止め、県から〇〇町を指導すべきである。
	医療サービスの向上と診療所医師の診療支援
ファストクラス・テレビ会議システム	時間外診療のあり方、代診医問題の早期解決
インターネット	診療サポートを受けやすいとい
電子カルテシステム、X線デジタル撮影の採用	
画像診断	